

NO 12	長岡グランドホテルにおける 地産地消型省CO ₂ 改修プロジェクト	長岡都市ホテル資産保有株式会社 (長岡グランドホテル)
-------	-------------------------------------------------	--------------------------------

提案概要

本ホテルは、長岡市の中心市街地に立地し、その優れた立地と、2年後に完成する市の新庁舎・アリーナの効果もあり、更なる発展が期待される市の歴史ある中核施設である。
 築27年の中で省エネを図る大規模な改修は行っておらず、地場産の資源・エネルギーを活用しながら「地産地消型」の省CO₂改修を行い、省エネによるコスト削減とホテルの環境品質向上、地域環境・地域活性化への貢献と、地域活動を通じた省CO₂の波及を目指す。

事業概要	部門	改修	建物種別	建築物(非住宅)
	建物名称	長岡グランドホテル	所在地	新潟県長岡市
	用途	ホテル	延床面積	10,195 m ²
	設計者	渡長建設(株)(予定)	施工者	渡長建設(株)(予定)
	事業期間	平成21年度～平成22年度		

概評

老朽化した熱源機器の更新にあわせてホテルの省CO₂化を推進しようとするプロジェクトである。日本海側という気象条件に配慮した開口部の断熱改修、地域の豊かな地下水を活用した夏期屋根散水や空調システムへの利用、地場産天然ガスを活用した最適熱源システムへの改修、地場産間伐材によるペレット暖炉等、地産地消を前面に出した省CO₂改修モデルとして地方都市への波及が期待できる。提案にある「コンベンション協会」の活用等、地域活動を通じた省CO₂改修の波及や、隣接する市の施設と連携した省CO₂情報発信の試みも評価できる。

参考図

1-1 地域気候に対応した開口部断熱改修

1-2 効果的なLED照明の導入

1-3 地下水による夏期屋根散水

2-1 地産地消、最適な熱源システム改修

2-2 地場産天然ガス利用燃料電池

2-3 地場産間伐材によるペレット暖炉

2-4 豊かな地下水の空調システム利用

3-1 BEMSの設置

3-2 CO₂改修の情報発信

3-3 地域活動を通じたCO₂改修の波及

長岡市シティホール(アリーナ) 平成23年度竣工予定

既設井戸(融雪用)